

中心静脈ライン関連血流感染（CLABSI）発生率

算式

CLABSIを発症した患者/中心静脈カテーテルを使用した延べ日数×1000

（発生率/1000デバイスデイズ）

中心静脈カテーテル使用総日数/全患者延べ日数（使用比）

対象

全入院患者（全診療科・全病棟）

考察

当院は重症かつ高難度な医療を必要としている患者に対して中央値程度の使用比で中心静脈カテーテルを使用している。感染率は全国の国公立大学病院の発生率と比較しても低い発生率であるため管理ができていると評価している。

計画

今後も計画的・継続的にモニタリングし、感染管理的問題に介入していく。

